



すみれだより

2022. 6. 1

気候もよく外で遊ぶことが増え、活発な子どもたちは毎日「オソトニ、イコウ」と元気いっぱいです。園庭ではハ角ジムに登ったり、太鼓橋は、お腹をつけずに手で体を支えて渡れるようになり、体を動かして遊んでいます。今まで砂遊びを中心に遊んでいた子どもたちも、保育者と一緒にハ角ジムを挑戦するようになり、やってみたい気持ちを持ってくれるようになってきました。室内でも巧技台やハシゴを使って体を動かす事を始めています。色々なことに挑戦できる心と体を作っていくと思っています。



て・て・あし・あし

ハシゴ渡りをして遊びました。初めてするのでドキドキしながらも、保育者に体を支えてもらいながら体の動かし方を知りました。「手手足足」と動かし方を何度も繰り返すうちに体で覚える子どもたち！自分でもやってみようと手と足で体を支えて渡っていきます。最後は高い巧技台をジャンプしたり、滑り台で滑りました。両足跳びができるようになってきて高い所からも「セーノ！」と意気込んでジャンプを楽しんでいます。

わかば：お帳面シールを貼ってみよう！

朝の時間にお帳面シールを貼ることを始めました。棚上にあるカレンダーを見ながら同じ数字をお帳面の中で探しています。1桁の日付はすぐに見つけられるようになりました。2桁になるとじっくりとカレンダーと見合わせて「アッタ！！」と見つけると嬉しそうに教えてくれます。保育者とシール貼りを繰り返していく、今後保護者の方と朝の準備の際にお帳面シールを貼って頂きます。また、始める日を伝えますので子どもたちと同じ同じをしながら、お帳面のシール貼りを一緒にお願いします。

ふたば：3指持ちで食べよう！

スプーン・フォークを使う時、逆手で持つて食べる事が多かったのですが、少しずつ3指で持つ意欲が出てきました。お兄さん、お姉さんみたいだね！と声を掛けると嬉しそうです。すくって食べる、刺して食べることも分けられるようになってきて、食べる事が好きな子どもたちは食事の時間を楽しんでくれています。指先でつまむ力を人差し指と親指を使った手遊びなどを通してつけていき、3指で持てる声掛け、援助をしていきたいと思います。



おねがい



- ・懇談会の日にもお願いしていましたが、お弁当の日に入れるトマトなどは喉に詰まって危険なため、必ず4分の1のサイズに切ってください。
- ・ピックなどを使用されておられる方も、口に刺さる危険があるため使わないようにお願いします。
- ・毎日、通園カバンと汚れ物袋など、子どもたちが使う物は自分で持って登園・降園をするように伝えています。子どもたちに持たせてください。

つぼみ：お口を綺麗にしよう！

つぼみのお友だちも食後に口洗いを始めました。食後に自分でコップを水ですすぎ、口周りを綺麗に洗います。保育者と一緒に鏡を見ながら水で濡らした手を左から右へ動かし綺麗になっていくことを確認しながら洗っています。「キレイニナッタネ」と嬉しそうな表情な子どもたちです。水道の使い方を知り、身の回りのことを自分でできることが増えていくことに喜びを感じてほしいと思います。